

東京大学が総長室のもとに設置してきました部局横断の全学的な研究拠点である総括寄付講座の中に、今般あらたに「プラチナ社会」総括寄付講座を設立いたしました。

高齢化、資源、環境、エネルギーなど日本社会が抱える課題の解決には全く新しいパラダイムと個別技術にとらわれない新たな社会システムづくりが必要であることが、東日本大震災を契機として一層強く認識されました。このような中、本講座では「持続可能で豊かな活気ある将来社会：プラチナ社会」のビジョンと海図を探って参ります。

今回の設立記念シンポジウムでは、第一部「プラチナ社会構想～大学への期待」で、新たなエネルギー・環境問題への取組み、新たな地域コミュニティづくり、新たな事業イノベーションを探り、情報通信や医療の改革により私たちの生活がどのように変わっていくのかを展望いたします。さらに第二部「講座の目標と海外からのメッセージ」で、福祉社会を先取りしてきたスウェーデンの戦略のご紹介と、逸早く再生可能エネルギーが開く新しいエネルギーシステムを提唱してきたロッキーマウンテン研究所からのメッセージをいただき、20年後、30年後の世界を先導する日本像の構築をめざす本講座の挑戦を示します。

多くの方々にご参加いただけますようご案内申し上げます。

講演者 Lecturers

小宮山 宏

株式会社三菱総合研究所 理事長／東京大学 総長顧問

1972年東京大学大学院工学系研究科博士課程修了後、東京大学工学部長等を経て、2005年4月に第28代東京大学総長に就任。2009年3月に総長退任後、同年4月に三菱総合研究所理事長に就任。専門は化学システム工学、地球環境工学、知識の構造化。地球温暖化問題の第一人者でもある。著書に「地球持続の技術(岩波新書)」、「知識の構造化(オープンナレッジ)」、「課題先進国」日本(中央公論新社)、「低炭素社会(幻冬舎)」、「日本「再創造」(東洋経済新報社)」など多数。

三浦 惺

日本電信電話株式会社(NTT) 取締役会長

1967年に日本電信電話公社(現NTT)に入社、人事労働部長等を経て2002年6月にNTT東日本代表取締役社長に就任、光ブロードバンドの全国展開に尽力したのち、2007年6月に日本電信電話株式会社の代表取締役社長に就任。在任中に、医療・教育・行政分野をはじめ様々な領域におけるブロードバンド・ユビキタスサービスの提供を推進し、グループ全体の事業構造の転換を指揮するとともに、グローバルビジネス拡大にも積極的に取り組んできた。本年6月より現職。また、経団連副会長を務めるなど、各種財界活動にも貢献している。

中嶋 成博

富士フィルムホールディングス株式会社 代表取締役社長・COO

1973年東京工業大学理学部化学科修士課程修了後、富士写真フィルム株式会社に入社。1986年～1996年Fuji Photo Film B.V.(オランダ工場)勤務。帰国後、製造部長、研究所長、執行役員を経て、2007年4月富士フィルム株式会社 欧州本社・富士フィルムヨーロッパ 社長に就任。2010年6月富士フィルム株式会社 取締役 常務執行役員 新興国事業戦略室長、2011年6月富士フィルムホールディングス株式会社 代表取締役 専務執行役員 社長補佐 経営企画部長を経て、2012年6月より現職。

大久保 達也

東京大学「プラチナ社会」総括寄付講座 代表・教授／工学系研究科教授

1988年東京大学大学院工学系研究科化学工学専攻博士課程修了。1988年九州大学工学部助手、1991年東京大学工学部助手、1994年同講師、1997年同大学院工学系研究科化学システム工学専攻助教授を経て、2006年より同専攻教授に就任。この間、1993-94年米カリフォルニア工科大学客員研究員、1997-2000年科学技術振興事業団さきがけ研究者、2002-06年科学技術振興機構戦略創造推進事業研究者を兼任。化学工学会奨励賞(1992年)、化学工学会研究賞(2009年)を受賞している。

ステファン・ノレーン

前駐日スウェーデン大使／東京大学 総長室顧問

1974年ヨーテボリ大学政治科学学科学卒。1975年通商省入省。駐モザンビークスウェーデン大使館一等書記官、駐ブリュッセルEUスウェーデン代表本部一等書記官、駐ニューヨーク国連スウェーデン代表本部参事官、駐モスクワスウェーデン大使館公使、首相官邸対外政策担当大使およびアドバイザー等を経て、2006年10月駐日本スウェーデン大使に就任。2007年4月よりミクロネシア連邦およびマーシャル諸島大使を、2008年10月よりパラオ共和国大使を兼任。2011年11月より東京大学総長室顧問。2012年4月より理化学研究所相談役。

エイモリー・ロビンズ

ロッキーマウンテン研究所 理事長

ロッキーマウンテン研究所理事長兼チーフサイエンティスト。物理学者。「ソフト・エネルギー・パス」の概念を提案し、エネルギー利用の効率化を中心に地球環境保護に向けた世界のエネルギー戦略牽引に大きく貢献。2011年に著書「Reinventing Fire」を発表。エネルギー産業やアメリカ合衆国エネルギー省・国防総省へ40年以上に渡り助言を行っている。ブループラネット賞受賞、Time誌の「世界で最も影響力のある100人」に選ばれる等、国際的にもその活動が高く評価されている。

ホームページからのお申し込み先着順 <http://platinum.u-tokyo.ac.jp/symposium2012/>

お問い合わせ先 | シンポジウム事務局
Tel/Fax: 03-5841-1596 Mail: sympo@platinum.u-tokyo.ac.jp

主催: 東京大学総括プロジェクト機構「プラチナ社会」総括寄付講座
共催: 政策ビジョン研究センター、高齢社会総合研究機構、フューチャーセンター推進機構、
「電力ネットワークイノベーション(デジタルグリッド)」総括寄付講座
後援: 株式会社地球快適化インスティテュート、日本電信電話株式会社、富士フィルムホールディングス株式会社、
三井不動産株式会社、株式会社LIXIL

アクセス Access

- 東京メトロ千代田線「根津」駅から徒歩7分
- 東京メトロ丸の内線・都営大江戸線「本郷三丁目」駅から徒歩8分
- 東京メトロ南北線「東大前」駅から徒歩8分

